

## レビューシート(事業改善型)

様式 1

レビュ-項目 (事業名)	視覚障害者の資格取得・就労のためのオーディオブックの充実強化 (視覚障害者情報取得等充実強化事業)					部(局)	福祉部
	所管課	ユニバーサル推進課					
	担当班	社会参加支援班					
	連絡先	078-362-4379					
開始年度	令和元年度	終了年度	一	関連計画等	ユニバーサル社会づくりの推進に関する条例、障害者等の情報取得及び利用並びに意思疎通の手段の確保に関する条例、第2期ひょうご障害者福祉計画		
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国補助事業 <input type="checkbox"/> 県単独事業						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直執行 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他( )					実施主体等	兵庫県聴覚障害者協会
事業目的	平成30年4月に「ユニバーサル社会づくりの推進に関する条例」及び「障害者等の情報取得及び利用並びに意思疎通の手段の確保に関する条例」が制定・施行されたことを踏まえ、視覚障害者（ロービジョン等の中途失明者を含む）の点字未習得者でも手軽に利用でき、重要な情報取得手段であるオーディオブックの充実強化を図る。特に、法律や経済分野等の専門書のオーディオブックは小説、文学作品等に比べて蔵書が少ないことから、視覚障害者の資格取得や就労に役立つよう、オーディオブックの作成等を進めることにより、視覚障害者の専門知識習得を促し、社会参加へつなげる。						
事業概要	オーディオブックの作成に必要な専門書を購入し、有償ボランティアを含む学生等の協力を得ながら作成している。併せて、一般事業者等が作成しているオーディオブックを購入している。図書の選定に当たっては、視覚障害者（利用者）や音訳ボランティア等からなる図書選定等委員会（委託先の兵庫県聴覚障害者福祉協会において設置）の意見を聴取し選定している。						
これまでの改善状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度事業改善レビューにおける、外部委員会意見を踏まえ、視覚障害者が目指す社会参加の姿（就労やそのための資格等）について、当事者団体の意見を聴取し、明確にした上で、目指す姿に応じたオーディオブックを作成している。</li> <li>利用ニーズのある専門書が選定できるよう、図書選定等委員会で各分野の専門家の意見を聴取している。</li> <li>音声化作業については、今後、より省力化が図れるAI技術が出てくれば活用を検討する。</li> </ul>						
業務フロー	県（委託）→ 兵庫県聴覚障害者福祉協会						

事業に要するコスト	区分		4年度決算額	5年度決算額	6年度当初予算額	7年度当初予算額
	事業費①		6,053 千円	6,053 千円	5,553 千円	6,128 千円
経費内訳	報酬・賃金		0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	委託料		6,053 千円	6,053 千円	5,553 千円	6,128 千円
	補助金・交付金		0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	貸付金		0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他		0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
（財源内訳）	(国庫)		(3,026千円)	(3,026千円)	(2,776千円)	(3,064千円)
	(特定)		(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)
	(起債)		(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)
	(一般財源)		(3,027千円)	(3,027千円)	(2,777千円)	(3,064千円)
	予算額② ※精算補正前の予算を記載		6,053 千円	6,053 千円	5,553 千円	6,128 千円
	執行率((①/②) × 100)		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人件費③ (a+b+c)		従事人員	0.1人	従事人員	0.1人	従事人員
			826 千円		825 千円	
	職員給与費 a		714 千円		716 千円	
	賞与引当金繰入額 b		58 千円		59 千円	
	退職手当引当金繰入額 c		54 千円		50 千円	
	総コスト(①+③)		6,879 千円		6,878 千円	
					6,425 千円	7,028 千円

## レビューシート(事業改善型)

## 樣式 1